

研修カリキュラム (介護過程Ⅲ スクーリング日程)

実施年月日 (曜日)	時間 (実時間数) ※1	学習テーマ	教育内容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	教育に含むべき事項
2月4日(土)	8:30～9:00 (0.5)		●オリエンテーション	大島 敏男	多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識、技術を総合的に活用し分析力・応用力を評価する
	9:00～10:00	介護過程の展開 I	●介護過程Ⅰ、Ⅱの復習 ・ケアマネジメントの基本的な考え方 ・ケアマネジメントにおけるICFの考え方 ・ICFを取り入れたアセスメント	野澤 直樹 (介護福祉士)	
	10:05～11:05		●関係する資料から利用者情報を読み解く ・フェイスシート、アセスメントシート、医師の指示書 ●ケアプラン(1～5表)の読み取り方	野澤 直樹 (介護福祉士)	
	11:10～12:40 (1.5)				
	13:20～14:20				
	14:25～15:25				
	15:30～16:30				
16:35～17:35					
2月18日(土)	9:00～10:00	介護過程の展開 I	●事例を基にケアプランから利用者情報を読み解く ・利用者の状態のイメージ	野澤 直樹 (介護福祉士)	
	10:05～11:05		●インタビュー・アセスメントの方法 ・暫定的な訪問介護計画書の作成		
	11:10～12:40 (1.5)		●アセスメント情報から利用者像を把握するグループワーク ●フェイスシート・アセスメントシートの作成		
	13:20～14:20		●目標設定の視点と方法	野澤 直樹 (介護福祉士)	
	14:25～15:25		●介護計画書の作成		
	15:30～16:30		●手順書(指示書)の作成		
			●総合的な評価		
16:35～17:35 (1)	介護技術の基本	●ボディメカニクスの原理・原則 ●介護現場でのボディメカニクス	野澤 直樹 (介護福祉士)	介護技術の原理原則を修得・実践とともに、知識・技術を総合的に活用した判断力・応用力を評価する	
2月25日(土)	9:00～10:00	介護技術の応用	●寝具の整え方(シーツの整え方)	野澤 直樹 (介護福祉士)	
	10:05～11:05		●体位と体位変換 (床上での水平・上下移動含む)		
	11:10～12:40 (1.5)		●移乗の介助(一般的な移乗介助)		
	13:20～14:20		●移乗の介助(体格差のある場合)	野澤 直樹 (介護福祉士)	
	14:25～15:25		●移乗の介助(福祉機器を使用した移乗)		
	15:30～16:30		●排泄の介助(ポータブルトイレ)(尿器)		
	16:35～17:35		●排泄の介助(おむつ交換・パッド交換)		

研修カリキュラム (介護過程Ⅲ スクーリング日程)

実施年月日 (曜日)	時間 (実時間数) ※1	学習テーマ	教育内容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	教育に含むべき事項
3月4日(土)	9:00~10:00	介護技術の応用	●移動の介助 (歩行介助・杖歩行)	野澤 直樹 (介護福祉士)	介護技術の原理原則を修得・実践とともに、知識・技術を総合的に活用した判断力・応用力を評価する
	10:05~11:05		●移動の介助 (車いす介助)		
	11:10~12:40 (1.5)		●着脱の介助 (椅座位・端座位)		
	13:20~14:20		●着脱の介助 (臥位)		
	14:25~15:25	介護技術の応用	●食事の介助 (椅座位・端座位・臥位) ●口腔清潔の介助	野澤 直樹 (介護福祉士)	
	15:30~16:30		●入浴の介助		
	16:35~17:35		●清拭の介助		
3月11日(土)	9:00~10:00	介護技術の評価	●介護福祉士の実技試験とキャリア段位制度	野澤 直樹 (介護福祉士)	多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識、技術を総合的に活用し分析力・応用力を評価する
	10:05~11:05	介護技術の展開	「起居→排泄」の介助	野澤 直樹 (介護福祉士)	
	11:10~12:40 (1.5)		「起居→整容→デイ送り出し」の介助		
	13:20~14:20		「食事介助→口腔ケア」の介助		
	14:25~15:25		「臥位→おむつ交換」の介助		
	15:30~16:30		「椅座位→就寝」の介助		
	16:35~17:35	介護技術の評価	総合演習・評価		
3月18日(土)	9:00~10:00	安全確保・事故防止	●介護現場でのヒヤリハット、事故と対応	野澤 直樹 (介護福祉士)	多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識、技術を総合的に活用し分析力・応用力を評価する
	10:05~11:05	家族・職種間の連携	●ヒヤリハット報告書の作成		
	11:10~12:40 (1.5)	介護過程の展開Ⅱ	●モニタリングの視点 ●6ヶ月後の事例・ケアプラン第5表から経過を観察する視点(グループワーク)、モニタリング報告書を作成		
	13:20~14:20		●目標の達成度、利用者の満足度について(ロールプレイ)		
	14:25~15:25		●再計画の目標設定(今後の新たな課題)		
	15:30~16:30				
	16:35~17:35		●知識等の習得度の評価(試験)	野澤 直樹 (介護福祉士)	

※1 「実時間数」については、休憩時間(食事休憩等)を抜いた実時間数を記入。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載。

※3 「講師要件等」については、当該講師が満たす当該科目を担当するために必要な講師要件を記入。

例1 茨城太郎(介護福祉士) 例2 霞ヶ浦花子(地域包括支援センター職員)